

2022年3月期 第2四半期

決算説明資料

株式会社ナガワ (証券コード : 9663)

2021.10.25

2022年3月期 第2四半期 連結決算概況 (2021/4/1 ~ 2021/9/30)

B/S	4
P/L	5
要素別売上高増減	6
四半期ごとの売上高推移	7
セグメント別	8
ユニットハウス事業	9
モジュール・システム建築事業	10
建設機械レンタル事業	11
設備投資額と減価償却額	12

2022年3月期 業績見通し (2021/4/1 ~ 2022/3/31)

業績見通し	14
累計進捗率	15
セグメント別	16
免責事項	17

2022年3月期第2四半期
連結決算概況

連結決算概況—B/S

	FY2020 Q2	FY2021 Q2	FY2022 Q2	YoY	
	19年4-9月	20年4-9月	21年4-9月	増減	増減率
※単位：百万円					
流動資産	25,196	24,075	23,881	△193	△0.8%
貸与資産	7,852	8,391	9,107	716	8.5%
固定資産	23,106	26,155	30,602	4,447	17.0%
総資産	48,302	50,230	54,484	4,254	8.5%
流動負債	4,033	4,387	3,964	△423	△9.7%
純資産	44,134	45,688	49,696	4,007	8.8%
自己資本比率 (%)	91.4%	91.0%	91.2%	0.2pt	-
1株当たり純資産 (円)	2,826.69	2,932.71	3,167.31	234.60	8.0%

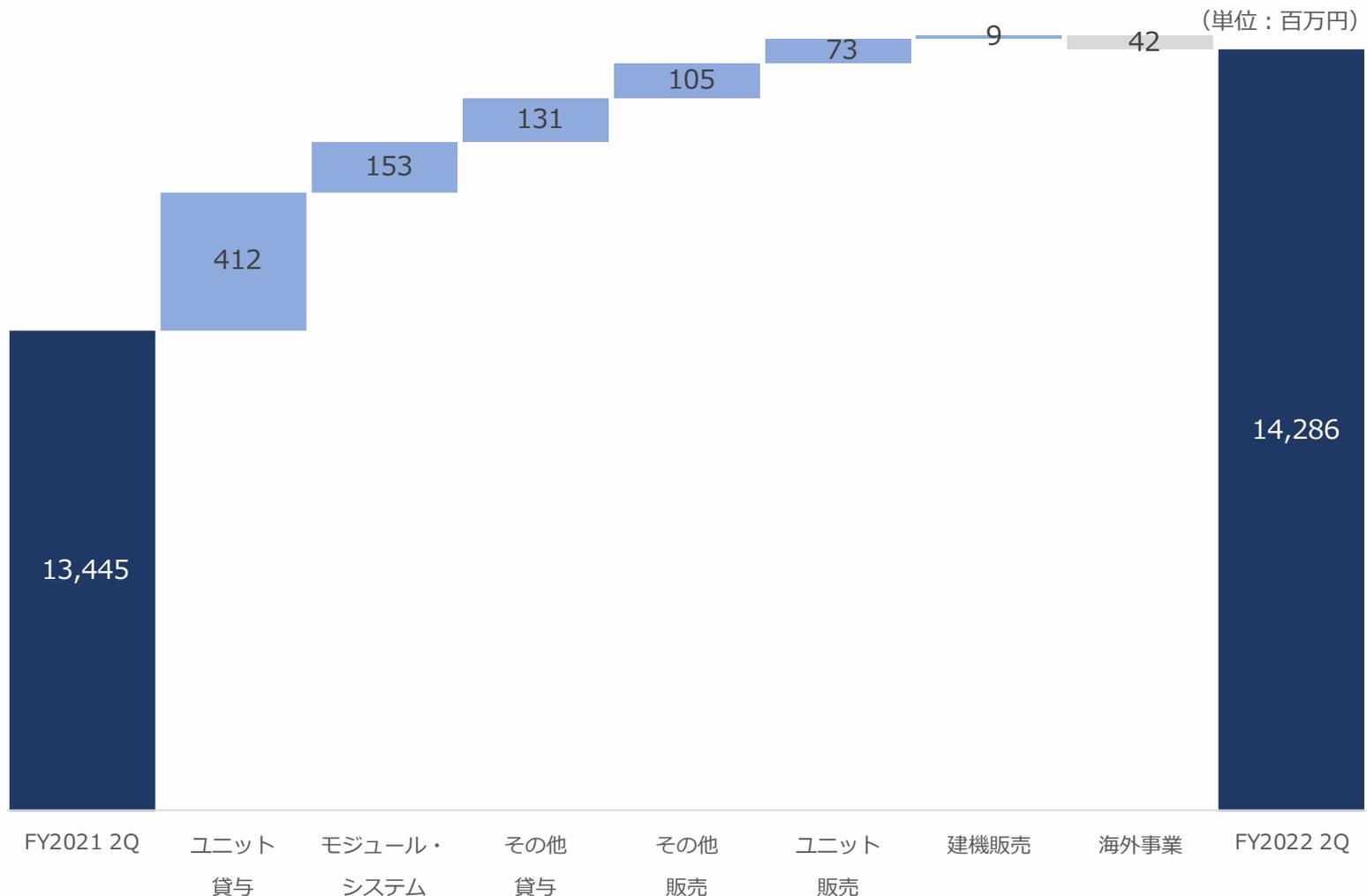
連結決算概況－P/L

	FY2020 Q2	FY2021 Q2	FY2022 Q2	YonY	
	19年4-9月	20年4-9月	21年4-9月	増減	増減率
売上高	13,905	13,445	14,286	841	6.3%
販売収入	7,198	6,641	6,940	299	4.5%
レンタル収入	6,706	6,803	7,345	542	8.0%
売上総利益	5,372	5,653	6,073	419	7.4%
営業利益	1,700	1,847	2,075	228	12.4%
経常利益	1,844	2,043	2,248	204	10.0%
当期純利益（※）	1,153	1,370	1,488	117	8.6%

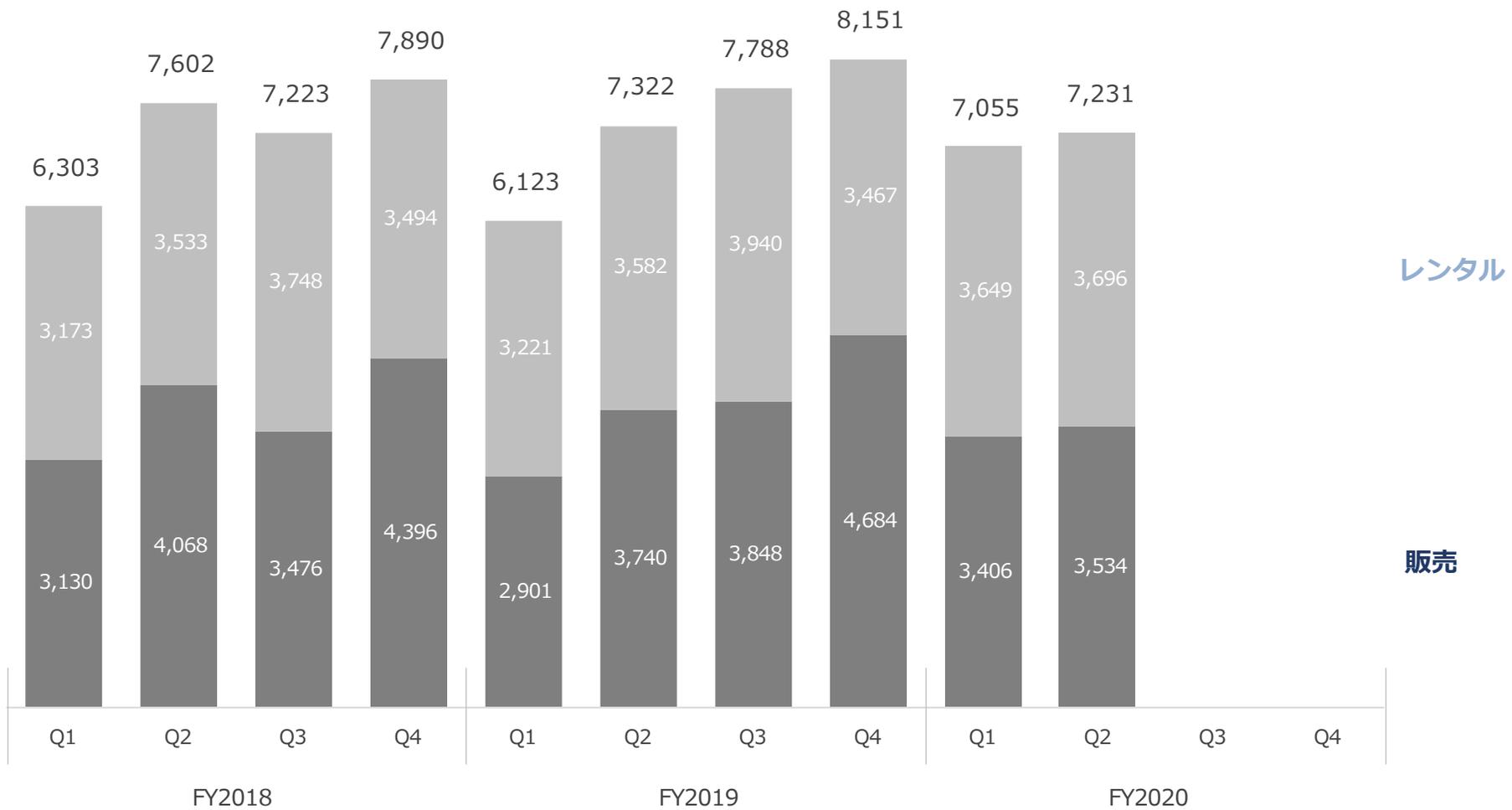
※当期純利益：親会社株主に帰属する当期純利益を示す。

連結決算概況一要素別売上高増減

当連結会計年度における経済環境は、新型コロナウイルス感染症の影響により厳しい状況が続いておりました。ワクチン接種の促進など感染拡大の防止策を講じる中で、持ち直しの動きも期待されますが、引き続き感染拡大の影響による内外経済の下振れリスクへの十分な注意が必要となります。そのような環境の中、当社グループは期初より可能な限りの営業活動を実施し、受注強化に努めてまいりました。コロナ禍における空間確保需要や仮設によるワクチン接種会場の需要など、コロナ関連需要の確保に注力した結果、すべてのセグメントで増収増益を確保しました。



連結決算概況一四半期ごとの売上高推移



連結決算概況－セグメント別

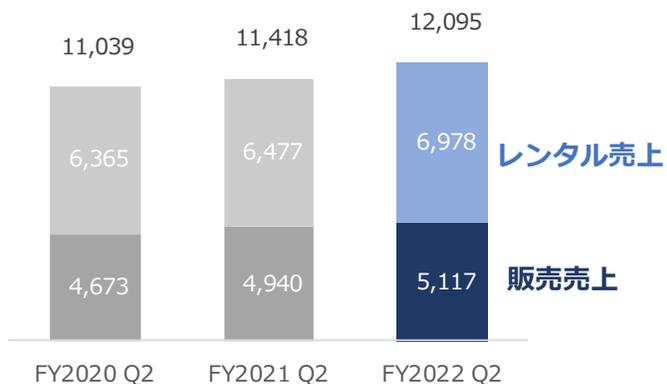
	FY2020 Q2 19年4-9月	FY2021 Q2 20年4-9月	FY2022 Q2 21年4-9月	増減 YonY	増減率
※単位：百万円					
売上高合計	13,905	13,445	14,286	841	6.3%
ユニットハウス事業	11,039	11,418	12,095	677	5.9%
モジュール・システム建築事業	2,232	1,557	1,670	112	7.2%
建設機械レンタル事業	633	469	520	51	10.9%
営業利益合計	1,700	1,847	2,075	228	12.4%
ユニットハウス事業	1,550	1,730	1,848	118	6.8%
モジュール・システム建築事業	140	132	189	57	43.8%
建設機械レンタル事業	25	5	55	49	833.8%
全社消去	△15	△21	△18	3	-

※全社消去の算定基準を2021年3月期より変更したため、前期の数値を今期基準に合わせて変更しています。

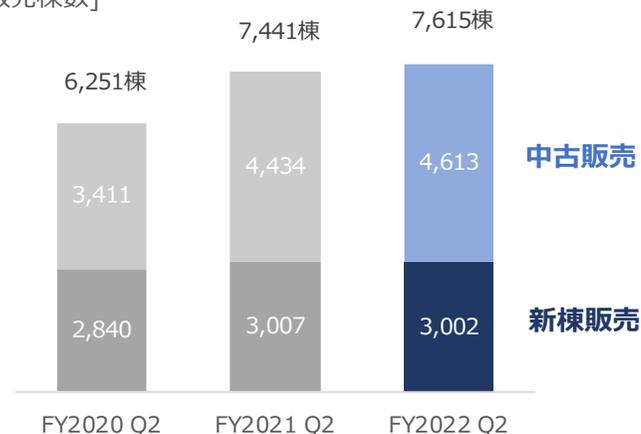
連結決算概況ーユニットハウス事業

ユニットハウス事業は、コロナ禍における空間確保需要をはじめ、ワクチン接種会場、オリンピック需要などを取り込んだ結果、販売およびレンタルともに増収となり、販売棟数・稼働棟数も増加した。

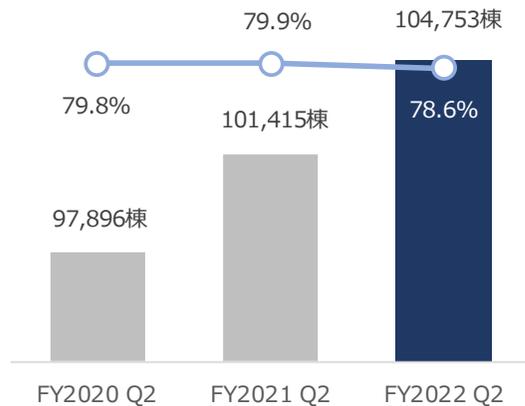
[販売売上とレンタル売上]



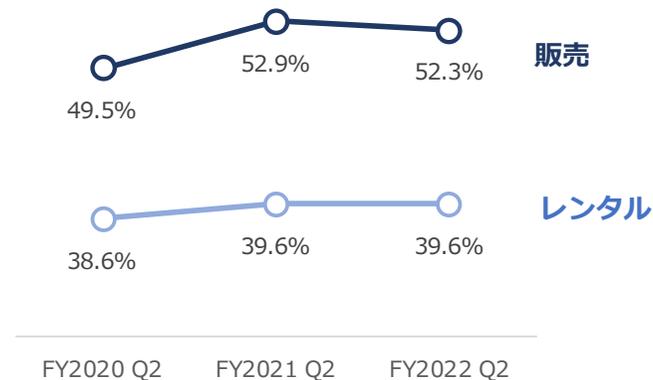
[販売棟数]



[保有棟数と稼働率]



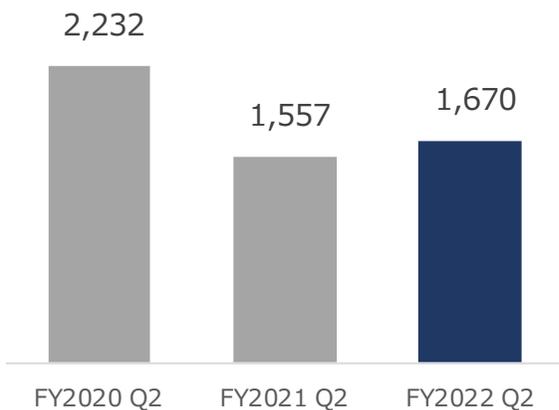
[売上総利益率]



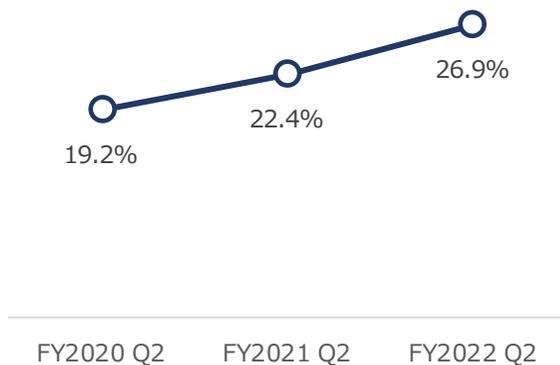
連結決算概況—モジュール・システム建築事業

前年の受注活動における遅れと投資の冷え込みからの回復を期待した受注取込を行ったものの、本格的な需要取り込みには至らず微増収にとどまった。利益面では、引き続き中小型物件の増加による粗利益率の改善により増益となった。

[売上高推移]



[売上総利益率]



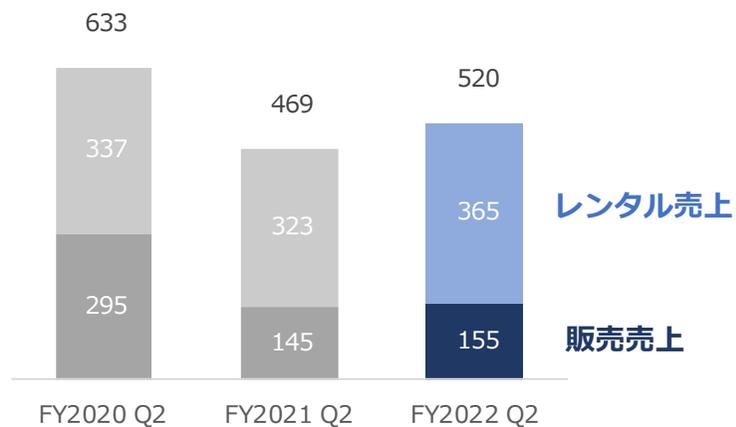
連結決算概況ー建機レンタル事業

北海道地区の緊急事態宣言およびワクチン接種後の需要回復の遅れから、前々年度水準の売上回復には至りませんでした。

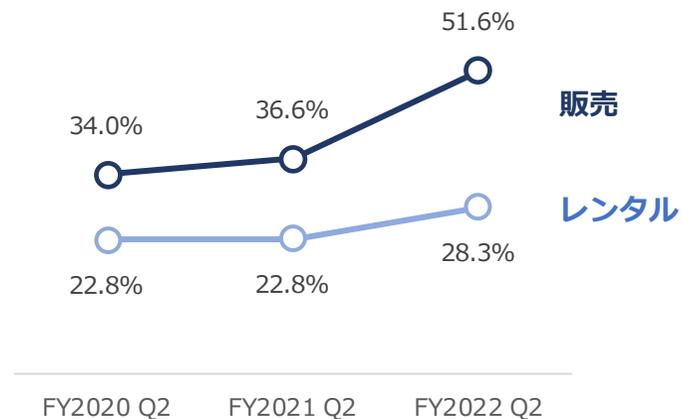
しかしながら、昨年との比較では緩やかながらも需要回復の傾向にあり、繁忙期である下期に向けては機械稼働も増加の兆しが見えてきている状況です。



[販売売上とレンタル売上]



[売上総利益率]

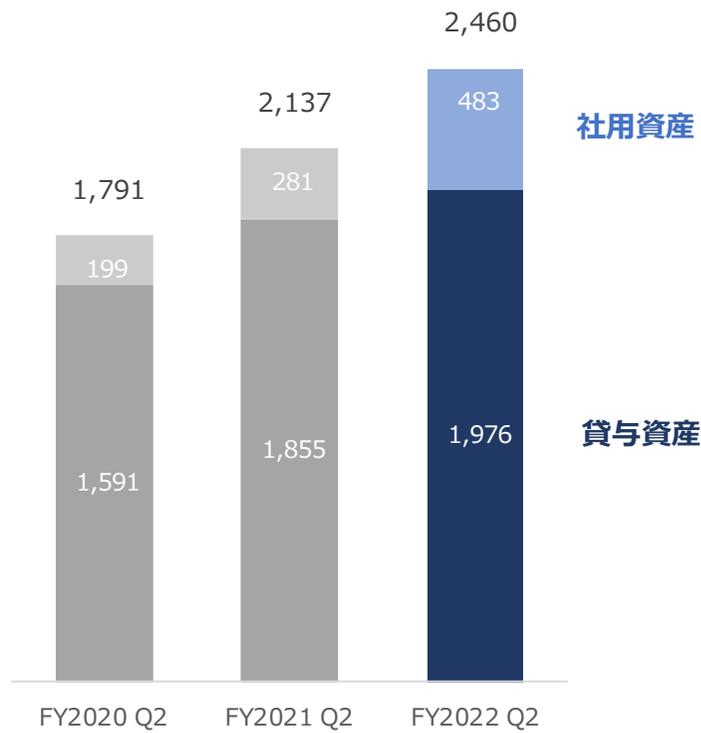


連結決算概況－設備投資額と減価償却額

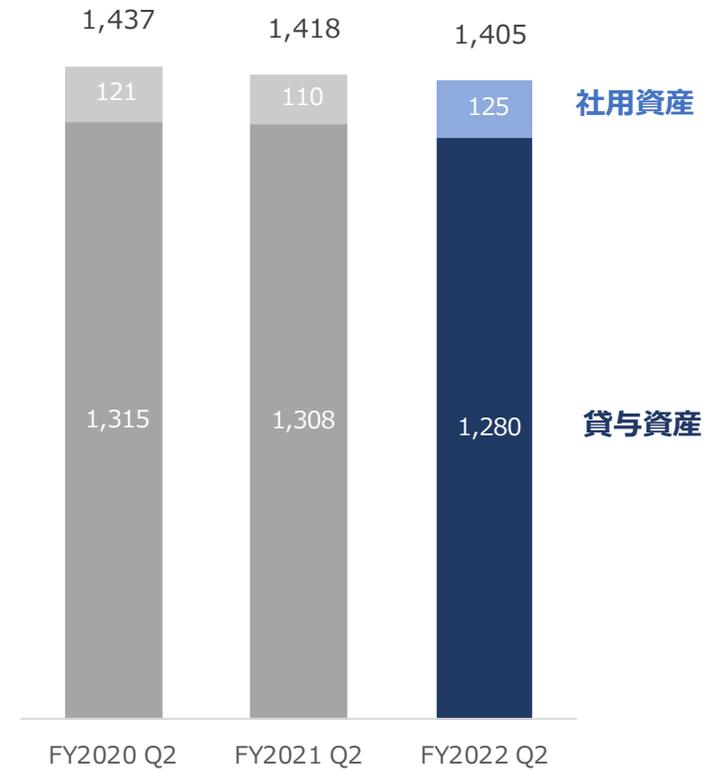
当連結会計期間の設備投資としては、昨年度に引き続きレンタルハウスの稼動が好調であることを受け、積極的な生産および新棟ハウスの投入を実施してまいりました。

下期には工場用地取得投資もあり、今後も積極的に前向きな投資を実施してまいります。

[設備投資額推移]



[減価償却額推移]



2022年3月期

業績見通し

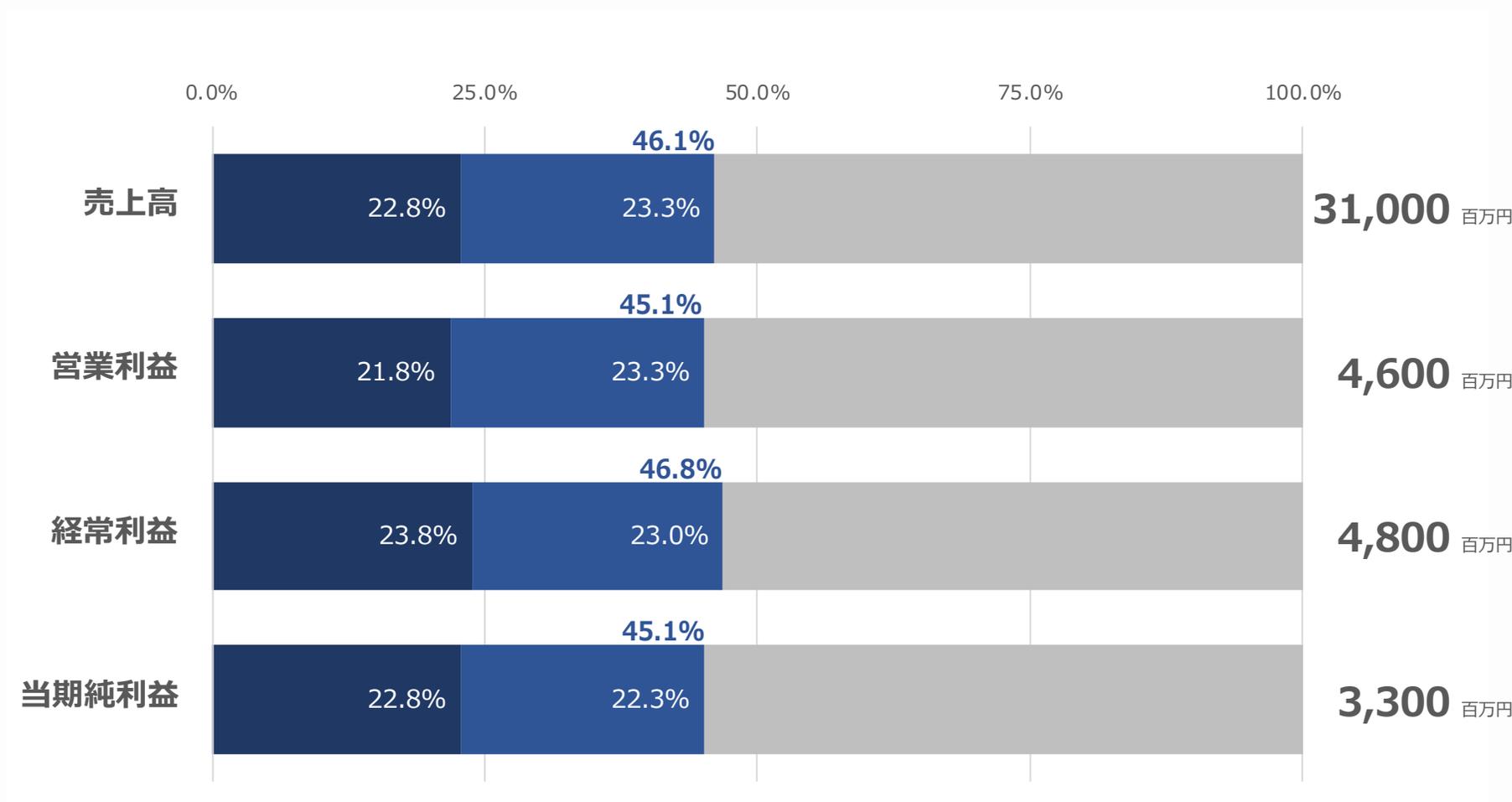
業績見通し

	FY2020	FY2021	FY2022計画	YoY	
	19年4-3月	20年4-3月	21年4-3月	増減	増減率
売上高	29,018	29,384	31,000	1,616	5.5%
営業利益	3,536	4,282	4,600	318	7.4%
経常利益	3,717	4,537	4,800	263	5.8%
当期純利益 (※)	2,105	3,036	3,300	264	8.7%
総資産	49,917	53,409	-	-	-
純資産	44,678	48,072	-	-	-
自己資本比率 (%)	89.5%	90.0%	-	-	-
1株当たり純資産	2,867.61	3,084.71	-	-	-

※単位：百万円

業績見通しー累計進捗率

当初想定していた新型コロナウイルスの影響による建設業界の落ち込み予測に反し、第2四半期までは昨年並みに推移。業績見通しに対する進捗率は、売上高では46.1%、経常利益は46.8%とおおむね50%弱程度の進捗となっています。



業績見通し—セグメント別

	FY2020 19年4-3月	FY2021 20年4-3月	FY2022計画 21年4-3月	YonY 増減 増減率	
※単位：百万円					
売上高合計	29,018	29,384	31,000	1,616	5.5%
ユニットハウス事業	22,826	24,145	24,500	355	1.5%
モジュール・システム建築事業	4,920	4,073	5,300	1,227	30.1%
建設機械レンタル事業	1,272	1,164	1,200	36	3.1%
営業利益合計	3,536	4,282	4,600	318	7.4%
ユニットハウス事業	3,262	3,880	3,900	20	0.5%
モジュール・システム建築事業	329	421	650	229	54.4%
建設機械レンタル事業	△3	49	50	1	2.0%
全社消去	△51	△68	-	68	△100.0%

免責事項

この資料は、株式会社ナガワ（以下、当社）の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものです。当資料に記載の内容は、一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成したものであり、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更する可能性があります。また、本資料には、いわゆる「見通し情報」を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。

以上を踏まえ、投資をおこなう際は投資家の皆様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

※決算短信や、その他の資料は弊社HPにてご確認ください。

株式会社ナガワ | IRライブラリー
<https://group.nagawa.co.jp/ir/library.html>

